

国立大学法人東京農工大学学長候補者選考等規程第8条第1項の規定に基づき、下記の者を学長候補者として選考したので、同条第7項の規定に基づき公表する。

記

学長候補者の氏名 松永 是（まつなが ただし）
（任期：平成27年4月1日～平成29年3月31日）

選考の経緯

（学長選考日程）

9月12日（金）	学長選考方針の公表 ・次期学長に求める資質・能力、達成すべきミッション ・選考方法 ・選考日程
9月15日（月）～ 10月14日（火）	学長候補者の公募
10月28日（火）	意向調査の公示
11月11日（火）～ 11月17日（月）	期日前の意向調査の実施
11月18日（火）	意向調査の実施
11月19日（水）	意向調査結果の公表
11月21日（金）	学長候補者との面談 学長候補者の選考

（学長選考会議開催状況）

- 第1回 7月30日（水）
- 第2回 8月29日（金）
- 第3回 9月10日（水）
- 第4回 10月16日（木）
- 第5回 10月27日（月）
- 第6回 11月19日（水）
- 第7回 11月21日（金）

（学長候補者応募状況）

松永 是候補者1人

選考の理由

学長選考会議は、応募書類の審査及び候補者との面談（ヒアリング及び質疑応答）内容を総合的に勘案し、学長候補者の選考を行った。

その結果、松永氏は、これまで築き上げてきた本学の歴史と伝統を引き継ぎながら、本学の基本理念 MORE SENSE（使命志向型教育研究－美しい地球持続のための全学的努力）を継承し、世界が認知する研究大学となるため、強いリーダーシップと責任の下、抜本的な大学改革・研究力強化、そして徹底した意識改革を進めていくことを表明している。

また、本学構成員の信頼も受けており、学長選考会議が定めた次期学長に求める資質・能力を有するとともに、学長としてのリーダーシップを発揮して、学長選考会議が定めた達成すべきミッションを確実に達成できると判断し、同氏を次期学長候補者として選考した。

平成26年11月21日

国立大学法人東京農工大学学長選考会議

